

安心できる環境の中で

子育てするならなめがた

未来をひらく子どもが健やかに
生まれ育つためのまちづくり

子

どもは、未来に向かって無限の可能性を秘めています。それぞれの個性や能力を伸ばし、健やかに成長していくことは、地域や社会の未来にとって非常に大切なことです。

本市は、美しい水辺や豊かな自然環境に恵まれ、広々とした宅地面積を有するなど、子どもがのびのびと育つには魅力的な地域です。

少子化の現状

「最近、近所で子どもの声を聞かなくなった」「昔と比べて、外で元気に遊ぶ子どもをあまり見なくなった」という地域の方の声を、よく耳にします。

全国的に少子化が進む中で、本市でも出生者数が年々減少しており、深刻な課題となっています。子どもや子育て世代である若者の数が減少すること、

地域の活力が失われてしまう恐れがあります。

切れ目のない支援を

子どもを産み育てることに不安を感じる若者も少なくはありません。だからこそ、安心して子育てができるように、特に出産前から子育て期まで、切れ目のない支援が必要です。子育て世代が、気軽に育児のことを相談できる場所や、さまざまな子育て支援体制の整備が重要となります。

本市では、こども家庭センターやこども発達支援センターなど、気軽に育児相談できる場所があります。また、必要とする方が必要な時に利用できる、さまざまな事業や補助などがあります。

協働・共生の子育て

子どもの数が少なくなっている

る今だからこそ、一人一人を地域で見守り、支えていくことが求められています。学校・行政・地域団体・企業など、多様な主体が連携し、協働・共生による子育て環境づくりを進めていく必要があります。

本特集では、市が実施している子育て支援事業の内容を紹介するとともに、実際に子育てをしている方々の声などを通じて、市の取り組みをお伝えしていきます。

行方市こども計画

(第3期行方市子ども・子育て支援事業計画)

本計画は、社会情勢や国の動向、子育てに関する現状を踏まえ、行方市子ども・子育て会議委員をはじめ、市民の方々と一緒に令和7年度から令和11年度までの計画として「行方市こども計画(第3期子ども・子育て支援事業計画を内包)」を策定しました。

◀冊子は、各総合窓口で
ご覧いただけます。

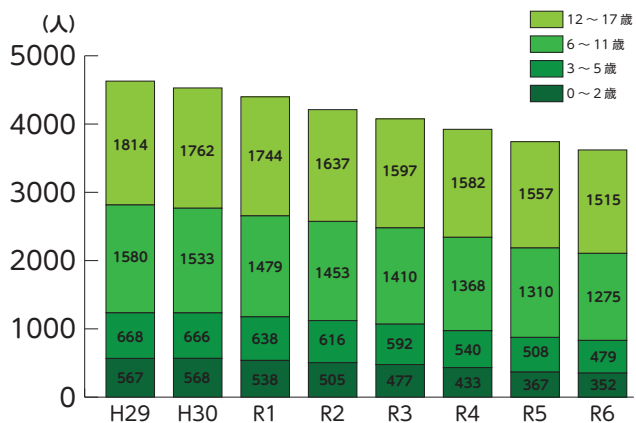


右のQRコードから、ダウンロードできます▶



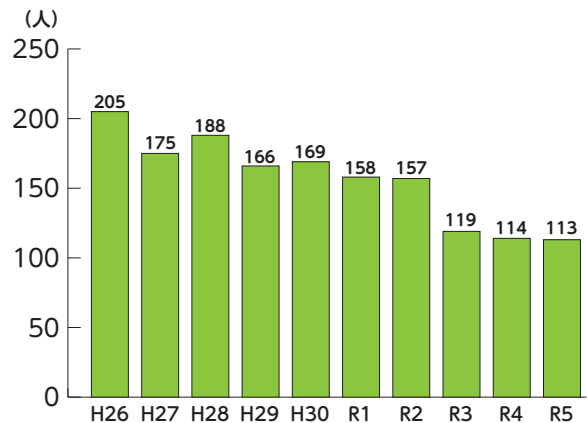


推計児童人口（0～17歳）



出典：住民基本台帳

出生者数の推移



出典：茨城県人口動態統計、茨城県常住人口調査



ヨガ講座

ヨガを通して、参加者の心身のリフレッシュを目的とした講座です。



地域子育て力アップ講座

さまざまな分野の講師から、子育てのコツや役に立つ情報を学べる講座です。親だけでなく地域の方々など、誰でも参加できます。



親子講座

親子運動あそびやサツマイモ堀りなどのイベントを通じて、親子がふれあう講座です。

子育てサポート事業

生後6カ月から中学就学前までの子どもを持つ家庭を対象に、送迎や預かりなど必要な時に子育てサポートを受けることができます（会員登録が必要）

放課後児童クラブ（キッズ）

放課後、遊びや生活の場を提供します。資格を持った支援員と、その補助員が勤務をしています。園児を対象に降園後保育（エンゼル）も実施しています。



中学生・高校生

5歳児
交流事業

歯の健康教室

小学生



子育てニコニコ（式湖式湖）支援金

小学校、中学校、高等学校、特別支援学校等に入学する年の子どもを持つ保護者に支給します。

●子ども1人につき2万円

保育料の無償化

令和7年度・新規

保育園やこども園等に子どもを預ける際の保育料は、無償となります。

●0歳～2歳までの無償化は、市の独自施策

児童手当

高校卒業（18歳到達後の最初の3月31日）まで、児童手当を支給します。

保育所等給食費補助

満3歳以上児に給食費を補助します。

●子ども1人につき1カ月あたり1,000円

医療福祉費支給制度（マル福）

0歳～18歳まで医療費を助成します。

●[外来]医療機関ごとに1日600円（月2回まで負担）

●[入院]医療機関ごとに1日300円（ひと月上限3,000円まで）

支援を必要とするさまざまな人をサポートします。

ひとり親家庭や障がい児など支援を要するさまざまな方に対しても、補助があります。詳細は、子育てガイドブックや市公式ホームページをご確認ください。



子育てガイドブック

子育てに関する情報をまとめ、必要な情報を分かりやすく届けるために作成しています。これから子育てする方も、現在子育てしている方も、このガイドブックをお役立てください。



妊娠期から子育て期まで切れ目なく

子育て
支援事業

市では、子どもの成長に合わせて実施するさまざまな事業や補助などの支援が充実しています。妊娠期から子育て期まで、安心して出産・子育てができるよう継続的なサポート体制を整えています。

※補助や助成を受けるための条件等は、「子育てガイドブック」等をご確認ください。補助等は、令和7年6月時点のものです。



母乳相談

パパママスクール

沐浴体験などの育児レッスンや、パパの妊婦疑似体験など、新しい生命を迎える準備のための教室です。

ブックスタート



ベビーマッサージ教室

マッサージを通して、赤ちゃんともふれあい赤ちゃんからのメッセージを受け止め、親子の絆を深める教室です。

マタニティ♡サロン

妊娠中の不安を解消し、マタニティライフを楽しむよう、情報提供や参加者同士の交流を図ります。助産師・保健師・管理栄養士に相談もできます。



乳児健康診査相談

リフレッシュママクラス®

毎日育児やお仕事を頑張っているママの『こころのリフレッシュ』を目的としています。普段できない体験をしながら、ママたちがポジティブになれるようサポートします。

母子手帳交付

離乳食教室

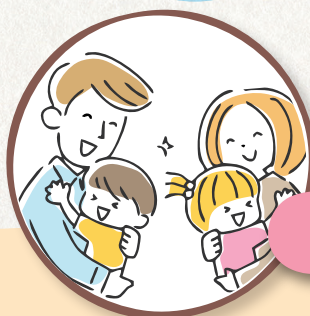
赤ちゃん訪問

産後ケア

就学前

妊娠

出産



不妊治療費等補助

不妊検査・不妊治療に要した医療費の自己負担分を助成します。

- 不妊検査5万円(上限)
- 一般不妊治療 自己負担分全額
- 生殖補助医療 自己負担分全額
- 先進医療10万円(上限)

※保険診療は負担限度額まで

不育症治療費等補助

不育症治療に要した医療費の自己負担分を助成します。

- 1回当たり5万円(上限) ※年1回まで

妊婦のための支援給付

妊娠届時・出産届後に給付金を支給します。

- 妊娠時5万円 ●出産時5万円

妊婦交通費助成

令和7年度・新規

健診費で医療機関を受診する際のタクシー費用を助成します。

- 1回の妊娠につき5回まで(乗車1回につき上限1万円)

妊婦健康診査助成

令和7年度・新規

妊婦の健康診査費用を助成します。

- 健康診査回数、助成額上限なし

誕生祝金

出産以前から市内に在住し、出生日から引き続き6カ月以上子どもを監護している父または母等に支給します。

- 新生児1人につき10万円

子育てママ育児支援品贈呈

育児支援品を支給します。

- 1歳未満の乳幼児1人につき紙おむつを8パック・おしりふきを2箱

産後ケア費用

令和7年度・新規

医療機関等で心身のケア、育児支援等を受ける際の費用を助成します。

- 費用を全額助成

子育てのことで相談するなら こども家庭センター

妊娠期から子育て期まで、切れ目なくサポートします。
妊産婦や子育て世代全体に対応する相談窓口です。



私たち「子育てコンシェルジュ」へ気軽にご相談を



私たちは、こども家庭センターで活動している「子育てコンシェルジュ」です。
子育て中の皆さんからのご相談をお受けし、
それぞれのご家庭に合ったサポートにつなげるお手伝いをしています。
子育てをしていると「これでいいのかな?」「ちょっと心配…」なんて思うこと、
ありますよね。
でも「わざわざ窓口に行くのはちょっと…」と感じる方も多いのではないのでしょうか?
そんなときは、ぜひ私たちにお声がけください!
麻生・北浦・玉造で毎月開催している「子育て広場」で、気軽にご相談いただけます。
お子さんと遊びながら、ちょっとお話しするだけでも大丈夫ですよ。
「なんとなく気になることがある」「誰かに話を聞いてほしい」など、
どんなことでも大丈夫です。
子育て広場のほか、こども家庭センターでもご相談できますし、
来られなくてもお電話やメールでのご相談もできます。
子育ては、一人でがんばらなくて大丈夫。
私たちは、子育て中の皆さんの味方です。
いつでも、気軽に声をかけてくださいね。



▲こども家庭センター「子育てコンシェルジュ」

児童家庭相談

18歳までの子どもや子育て家庭の心配事に
応じて社会福祉士、精神保健福祉士、家
庭児童相談員が支援します。

主な支援

- ・家庭相談
- ・児童虐待対応
- ・子育て短期支援事業
- ・ヤングケアラー支援

母子保健

妊娠期から子育て期を、保健師や子育て
コンシェルジュが寄り添い、切れ目なくサ
ポートします。

主な支援

- ・母子健康手帳交付
- ・伴走型相談支援、産後ケア
- ・乳幼児健診、育児相談
- ・各種講座、教室

子どもの成長で気になることがあったら

こども発達支援センター

ことばの心配がある、落ち着きがない、友だちと遊べないなど、子育てで心配事があれば対応する専門の相談窓口です。

0歳～18歳までの相談・支援を行っています。

- ・ことばが遅い
- ・手先が不器用
- ・走り方が気になる
- ・落ち着きがない
- ・友だちと遊べない
- ・関わり方がわからない
- ・生活習慣が身に付かない
- ・やりとりがうまくできない
- ・かんしゃくが強い など

運動教室

作業療法士等との関わりの中で、指先を使ったり(微細運動)全身を使ったり(粗大運動)バランスを育てていきます。それぞれに合った遊びに関する相談も行います。

作業療法士:坂本晴美先生
理学療法士:谷口圭佑先生

のびのび相談

家庭での様子や集団生活での心配事など、成長全般の個別相談です。子育て中の保護者の心の相談も行います。

公認心理師:小沼芳明先生
公認心理師:神白翼先生
公認心理師:林あやの先生



どんぐり相談

発達を促すために、保護者がどのように接すればよいか一緒に考えていきます。

ポーターゲ相談員:福本みどり先生

どんぐり教室

ミュージック・ケアや制作、体操などを取り入れた小集団の教室で、友だちとの関わりを楽しく身につけていきます。

ポーターゲ相談員:福本みどり先生
音楽療法士:林多見子先生
音楽療法士:田中香先生



ことばの相談

言語聴覚士との遊び、やりとりの中で、ことばの基礎を育てていきます。発語に関する相談も行います。

言語聴覚士:生井澤義徳先生
言語聴覚士:遠藤由江先生



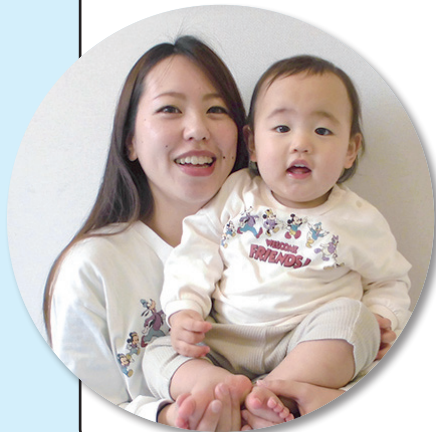
子育ての悩み、
専門の先生に話してみませんか？



利用者の声をお届け!

こども家庭センターを利用したご家族にお話を聞きました。

こまつさん親子



魅力的な子育てイベントがたくさん!

優しい職員の方がたくさんいて、会うと声をかけてくれるので、気軽に遊びに行けます。子育て広場では、ミュージックケアが定期的に行われているのもうれしいポイントです。また、無料でたくさんの子育てイベントに参加できるのも魅力の一つです。ヨガ講座では、近くで子どもを預かってもらえるので、安心してヨガに集中できます。私にとっては、月に一度の楽しみになっています。



何度でも聞きたい、ためになる講座

赤ちゃん訪問では、誰かと話す機会も少ない中で、自宅に来て親身に話を聞いてもらえて、とてもありがたく感じました。子育て力アップミニ講話では、すぐ実践できる子育ての話を聞けるのが良いです。先生がわかりやすく、楽しくお話してくれます。「脳の構造だとなんだよ」みたいな話もすごく納得できて、毎回「なるほど!」と感心しています。先生がとても素敵で、お話をするだけで元気をもらえるので「またお話を聞きたい!」と毎回思います。

とりこしさん親子



おかのさん親子



ママも子も笑顔になれる場所

こども家庭センターを訪れると、いつも子どもの名前を呼んであいさつをしてくれるので、とてもうれしいです。娘も、駐車場に着いたらニコニコになります。子育て広場には、いろいろなおもちゃがあって、子どもが今どんな遊びに興味があるのか確認できるのが助かっています。おもちゃを買うかどうか迷っている時の参考にもなっています。家にいるだけでは体験できないような、すてきな思い出が作れるイベントも開催してくれて、とても感謝しています。子育て広場でママ友ができて、毎回とても楽しく過ごしています。



「居場所」が育む、安心感

安心できる「居場所」があることは、心の安定につながります。特に、孤立しがちな子育て中は「話を聞いてくれる誰か」や「気持ちに寄り添ってくれる誰か」がいるだけで、大きな支えになりますよね。地域の子どもが少なくなり、子育て世代も減ってきている今、そんな「誰か」がいてくれる場所が、こども家庭センターやこども発達支援センターです。

子育ての悩みを気軽に相談したり、親同士がつながったりできる、親子にとって安心できる場所でありたいと思っています。

これからも、子育てをする皆さんと、子どもたちの笑顔のために、私たちは心を込めてサポートしていきます。

子育てに役立つ情報は、こちらから

母子モ(電子母子手帳アプリ)

お子さんの月齢に合わせた健診情報や地域の子育てイベントの情報を配信しています。子育て記録なども入力できます。



なめがた日和(どれみページ)

こども家庭センターで実施したイベントなどをブログ形式で掲載しています。



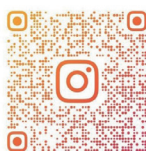
市公式ホームページ

子育てに関する制度、事業や補助など、市の子育てに関する情報を掲載しています。



Instagram

子育てに役立つイベント情報や実施したイベントなどを随時配信しています。

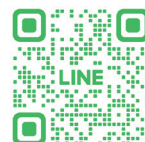


@NAMEGATA.CITY_DOREMI



LINE(市公式LINE)

子育て広場の開催予定や講座・教室などの情報を定期的に配信しています。



問い合わせ

こども家庭センター「どれみ」・こども発達支援センター(行方市保健センター内)
☎ 0291-32-8555 メール kosodate@city.namegata.lg.jp